

出力情報名（出力情報コード）			コンテナ情報照会情報（S A L O 4 7）															
項番	欄	項目名	属性	桁	繰 1	繰 2	条件										コード	出力条件/形式
1		出力共通項目	an	398			M											メールサブジェクトには以下の項目を出力 ・コンテナ番号 1 2 桁
2		処理結果コード	an	75			M										処理結果コード	システムで判定された処理結果を出力
3		コンテナ番号	an	12			C											
項番4～68は正常終了の場合に出力																		
4		最新更新年月日	n	8			M											コンテナ情報DBの最新更新年月日を出力
5		最新更新時刻	n	4			M											コンテナ情報DBの最新更新時分を出力
6		最新更新業務コード	an	5			M										業務コード	コンテナ情報DBの最新更新業務コードを出力
7		最新更新利用者	an	5			M										利用者コード	コンテナ情報DBの最新更新利用者を出力
8		コンテナ状況コード	an	1			C											コンテナ情報DBに以下の登録がされている場合に出力 1：削除表示 2：差止中 3：容器通関済（コンテナリスト提出） 4：積荷目録提出前 5：積荷目録提出後、船卸前 6：蔵置中 7：運送中 8：バンニング経由中
9		輸出入識別	an	3			M											コンテナ情報DBに登録されているコンテナの輸出入識別を出力 2 2：輸出 2 3：輸入 2 8：仮陸揚
10		船会社コード	an	4			C										船会社コード （NACCS用船会社コード）	コンテナ情報DBに船会社コードが登録されている場合に出力
11		コンテナオペレーション会社コード	an	5			C										利用者コード	コンテナ情報DBにコンテナオペレーション会社コードが登録されている場合に出力
12		空／実入コンテナ識別	an	3			M										UN／EDIFACTコード （8 1 6 9）	コンテナ情報DBに登録されている空／実入コンテナ識別を出力 4：Empty 5：Full
13		コンテナサイズコード	an	2			C										コンテナサイズコード （ISO 6 3 4 6）	コンテナ情報DBに登録されているコンテナサイズコードを出力
14		コンテナタイプコード	an	2			C										コンテナ形式コード （ISO 6 3 4 6）	コンテナ情報DBに登録されているコンテナタイプコードを出力
15		貨物数	n	3 4			M											当該コンテナに関連付けられている貨物管理番号の件数を出力。関連付けられている貨物管理番号がない場合は、「0」を出力
16		荷渡形態コード	an	2			C											コンテナ情報DBに荷渡形態コードが登録されている場合に出力 5 1：CY荷渡 5 2：CFS荷渡 5 3：DOOR荷渡
17		コンテナ所有形態コード	an	3			C										UN／EDIFACTコード （8 0 7 7）	コンテナ情報DBにコンテナ所有形態コードが登録されている場合に出力 1：Shipper supplied 2：Carrier supplied 3：Consolidator supplied 4：Deconsolidator supplied 5：Third party supplied
18		バンニング形態コード	an	3			C										UN／EDIFACTコード （7 2 7 3）	コンテナ情報DBにバンニング形態コードが登録されている場合に出力 1：Carrier loads 4：Shipper loads 1 6：Consignee loads

出力情報名（出力情報コード）			コンテナ情報照会情報（S A L O 4 7）																			
項番	欄	項目名	属性	桁	繰 1	繰 2	条件														コード	出力条件/形式
19		マニュアル輸出許可済識別	an	1			C															コンテナ情報ＤＢにマニュアル輸出許可済識別が登録されている場合に出力 １：ＣＹＣ業務でマニュアル輸出許可済の旨が登録されたコンテナの場合
20		コンテナ条約適用識別	an	1			C															コンテナ情報ＤＢにコンテナ条約適用識別が登録されている場合に出力 １：コンテナ条約適用コンテナでコンテナ条約特例法第８条（国産コンテナ等の特例）に該当しない場合 ２：コンテナ条約適用コンテナでコンテナ条約特例法第８条（国産コンテナ等の特例）に該当する場合 ３：コンテナ条約適用外のコンテナの場合
21		卸コンテナ自動抽出対象外識別	an	1			C															コンテナ情報ＤＢに卸コンテナ自動抽出対象外識別が登録されている場合に出力 Ａ：ＰＫＩ業務等で自動抽出しない旨が登録されている場合
22		搬出可能識別	an	1			C															当該コンテナに収容されている貨物に対してすべて搬出可能要件が設定されている場合に出力。ただし、輸入コンテナの場合は、当該コンテナに対しても搬出可能要件が設定されている場合に出力 １：搬出可能の場合
23		船舶コード	an	9			C														コールサイン	本邦入港時または本邦出港時の船舶コードを出力
24		船名	an	35			M															船舶コードに対する船名を船舶ＤＢから出力
25		航海番号	an	10			C															本邦入港時または本邦出港時の本船の航海番号をコンテナ情報ＤＢから出力
26		船卸港コード	an	5			C														国連ＬＯＣＯＤＥ	当該コンテナの本邦の船卸港をコードで出力
27		船卸港枝番	an	1			C															船卸港コードに対する船卸港枝番が登録されている場合に出力
28		積出港	an	5			C														国連ＬＯＣＯＤＥ	（１）当該コンテナの本邦の積出港をコードで出力 （２）輸出入識別が「２２」の場合で、登録されているすべての輸出貨物（積戻し貨物を含む。）に対する積出港が一致していない場合は、「ＭＩＸ」を左詰めで出力 （３）輸出入識別が「２２」の場合で、輸出貨物が登録されていない場合は、スペースを出力
29		入港年月日	n	8			C															本邦入港時の本船の入港年月日を出力
30		船卸年月日	n	8			C															本邦入港時に本船から船卸された年月日を出力
31		船積年月日	n	8			C															コンテナ情報ＤＢに船積年月日が登録されている場合に出力
32		蔵置場所	an	5			C														保税地域コード バースコード	当該コンテナが蔵置されている場合に、その蔵置場所の保税地域コードまたはバースコードを出力
33		バース表示	an	1			C															蔵置場所がバースの場合に「Ｂ」を出力
34		蔵置場名	an	20			C															蔵置場所に係る名称を出力
35		搬入年月日	n	8			C															蔵置場所に搬入された搬入年月日を出力
36		搬入確認者	an	5			C														利用者コード	蔵置場所に搬入確認登録した利用者の利用者コードを出力
37		発送地コード	an	5			C														保税地域コード	当該コンテナが搬出された場合にその発送地をコードで出力
38		発送地名	an	20			M															発送地コードに係る名称を出力
39		発送年月日	n	8			C															コンテナ情報ＤＢに発送年月日が登録されている場合に出力
40		搬出確認者	an	5			C														利用者コード	コンテナ情報ＤＢに搬出確認者が登録されている場合に出力

出力情報名（出力情報コード）				コンテナ情報照会情報（S A L O 4 7）																
項番	欄	項目名	属性	桁	繰 1	繰 2	条件												コード	出力条件/形式
41		搬入先コード	an	9			C												保税地域コード コールサイン	（１）当該コンテナがＣＹに向けて保税運送承認または運送されている場合は、その搬入先ＣＹの保税地域コードを出力 （２）直接船舶に向けて運送されている場合は、その船舶コードを出力 （３）当該コンテナが経由地に向けて運送されている場合は、搬入先として指定されたＣＹの保税地域コード、または船舶コードを出力

出力情報名（出力情報コード）			コンテナ情報照会情報（S A L O 4 7）															
項番	欄	項目名	属性	桁	繰上	繰下	条件										コード	出力条件/形式
42		搬入先名	an	35				M										（１）搬入先コードが保税地域コードの場合は、保税地域コードに係る名称を出力 （２）搬入先コードが船舶コードの場合は、船舶ＤＢに登録されている船名を出力
43		経由地コード	n	5			C										保税地域コード	コンテナ情報ＤＢに経由地が登録されている場合に出力
44		経由地名	an	20				M										経由地に係る名称を出力
45		保税運送登録者	an	5			C										利用者コード	コンテナ内の貨物が保税運送承認されている場合は、その保税運送登録者を利用者コードで出力
46		包括保税運送承認番号	an	11			C											コンテナ内の貨物が包括保税運送承認に係る個別運送情報登録がされている場合に、その包括保税運送承認番号を出力
47		手続種別コード	an	3			C										税関手続コード	当該コンテナに対して税関手続がされている場合に、その税関手続種別コードを出力 DCN：卸コンテナリスト提出 LCN：積コンテナリスト提出 MCI：コンテナ輸入許可 OLC：コンテナ容器保税運送承認 KRR：仮陸揚空コンテナの仮陸揚届出
48		提出番号等	an	11				M										手続種別コードに対する提出番号等を出力
49		手続年月日	n	8				M										税関手続が行われた手続年月日を出力
50		登録者	an	5				M									利用者コード	税関手続の登録を行った利用者の利用者コードを出力
51		コンテナ管理者	an	17				C									船会社コード（NACCS用船会社コード） 輸出入者コード 法人番号	卸コンテナリスト提出または積コンテナリスト提出の際に登録されたコンテナ管理者を出力
52		仮陸揚届出提出先税関官署コード	an	2				C									税関官署コード	仮陸揚空コンテナの場合は、仮陸揚届の提出が行われた仮陸揚届出提出先の税関官署コードを出力
53		仮陸揚事由コード	an	3				C									仮陸揚事由コード	仮陸揚空コンテナの場合は、積荷目録情報登録で登録された仮陸揚事由コードを出力 TRT：他の外国貿易船（機）への積換え（運送有り） TRS：他の外国貿易船（機）への積換え（運送無し） POS：同一本船での荷繰り REV：コンテナ詰め替え
54		仮陸揚期間	n	2				C										仮陸揚空コンテナの場合は、積荷目録情報登録で登録された仮陸揚期間を出力
55		バンニング場所保税地域	an	5	5		C										保税地域コード	当該コンテナに対してバンニングが行われている場合にそのバンニング場所を保税地域コードで出力
56		バンニング場所地域名	an	35	*			M										バンニング場所保税地域に対する地域名を出力
57		バンニング処理年月日	n	8	*			M										バンニングが行われている場合に、そのバンニング処理年月日を出力
58		バンニング情報登録者	an	5	*			M									利用者コード	バンニングが行われている場合に、そのバンニング情報登録者を出力
59		シール番号	an	15	6			M										コンテナ情報ＤＢにシール番号が登録されている場合に出力
60		ブッキング番号	an	16				C										コンテナ情報ＤＢにブッキング番号が登録されている場合に出力
61		事故届出者	an	5				C									利用者コード	事故情報が登録されている場合にその事故届出者を出力
62		事故コード	an	5	5			M									事故コード	事故情報が登録されている場合に、その事故コードを出力
63		事故確認状況表示	an	1				M										事故コードに対する状況を出力 Z：税関の事故確認が必要な場合 C：税関の事故確認がされている場合 M：税関の事故確認が不要な場合
64	100	貨物管理番号	an	35				C										コンテナ情報ＤＢにＢ／Ｌ番号または輸出管理番号が登録されている場合に出力
65	*	品名	an	70				C										貨物情報ＤＢに登録されている品名を出力

出力情報名（出力情報コード）			コンテナ情報照会情報（S A L O 4 7）															
項番	欄	項目名	属性	桁	繰 1	繰 2	条件										コード	出力条件/形式
66	*	個数	n	8			M											（１）輸入コンテナの場合は、当該貨物の個数を出力 （２）輸出コンテナの場合は、当該貨物のバンニング個数を出力
67	*	個数単位コード	an	3			M										包装種類コード （UN／ECE勸告第21号・英字）	貨物情報に登録されている個数単位コードを出力
68	*	許可・承認状況コード	an	3			C										税関手続コード	貨物情報DBに搬出可能要件が登録されている場合に、出力